



糸ぐるま

第3号

【学校教育目標】

学ぶ 進んで学ぶ生徒

思いやる 心の豊かな生徒

やりぬく 協力し勤労する生徒

継続は力なり

校長 山口 徹

関東地方でも、平年よりも三日遅れで梅雨入りの報道がありました。本校でも第1校舎の北側にあるアジサイが、色鮮やかに花を咲かせるとともに梅の木にも多くの実がなるなど校内でも梅雨の時期を感じられる様子が見られ、日本の四季の素晴らしさを実感することができます。また、梅雨空のもと昼休みには、生徒たちが元気に校庭で過ごす様子も見られ、梅雨空を吹き飛ばすような中学生のエネルギーを感じることができます。報道等では、梅雨の晴れ間や梅雨明けには湿度と気温が高くなり熱中症に罹患する可能性が大きいと注意喚起されています。学校でも、毎日熱中症指数を測りながら教育活動を見直すなど生徒の健康管理には十分注意していますが、ご家庭でもこまめに水分をとることや朝食をとること(バランスの良い食事)、睡眠を十分にとることをご指導いただければと思います。

さて、5月31日(土)に予定していた運動会は、順延日も含め残念ながら雨天のため中止となり、別日に学年別運動会を短い時間の中で実施しました。スローガン「力戦奮闘～燃え上がれ二中魂～」のもと生徒たちは、練習から自分の記録更新や学級での協力する姿が見られるなど一生懸命に取り組んできました。学年別運動会でもその成果を見ることができました。今年の運動会の目的は、「自主性・協調性・連帯感」をもつこととともに5組の生徒が大縄跳び以外の競技に1・2組に入って一緒に競技に参加することでした。この目的も生徒の運動会への取組む意識が高いため十分達成できたと思います。保護者の皆様には、平日開催にも関わらず多くの方にご来校いただき生徒への応援ありがとうございました。

運動会の後も生徒会が中心になって、ノーチャイムデーやあいさつ運動に取り組んできました。ノーチャイムデーの目的は、規律を守ることと落ち着いた生活を送るとともに休み時間と授業のメリハリをつけることでした。校長室が3年生のフロアにあるので、休み時間には3年生の元気な声がよく聞こえていましたが、突然静かになったので時計を見るとチャイムが鳴る時間を指していました。お互い声を掛け合い、授業に遅れることなく教室に入って行ったことがわかりました。あいさつ運動では、小中一貫教育の一つとして、二中の生徒会と第九小の児童会が一緒になって活動しました。生徒は、二中の校門と第九小の正門で児童と一緒にあいさつ運動に取り組んできました。この活動の目的は、進んであいさつを行い、明るく活気のある学校生活を送ることと授業前後に大きな声であいさつする習慣を身に付けることでした。私も第九小に出かけ生徒が児童と一緒に活動する姿を見て、さすが中学生と感心しました。第九小の校長先生から中学生の姿は、児童にとってよき手本となり憧れの的であることをお聞きしました。いつまでも中学生が小学生の手本となるように自分の行動に自覚をもって過ごしてほしいと思いました。

青少対主催の環境一斉クリーンデーにも約70名の生徒が参加し、第九小の児童や保護者、地域の方々と一緒に地元のゴミ拾いをしました。本校からも多くの教員も参加しましたが、第九小からも多くの先生方に参加していただきました。この活動でも小中連携ができたことを嬉しく思いました。

最後に多くの活動を通して、生徒が成長している姿を見ることができましたが、活動が終わっても一人一人が継続することで「よき社会人」としての資質を高めることができます。是非、継続していきましょう。

セーフティ教室

5月16日(金)に体育館で、講師に八王子警察署のスクールサポーターの方をお迎えし、セーフティ教室を実施しました。今年も「SNSトラブル防止～被害者にも加害者にもならない～」をテーマにSNSとの関わり方について講義をしていただきました。スマートフォン等の機器は、便利な情報機器ですが使い方を間違えると事件、事故に巻き込まれてしまう怖いものでもあります。教えていただいたことをしっかり守って、安全に利用していきましょう。



第79回 運動会

今年の運動会は、天候に恵まれず中止となってしまいましたが、別日に学年別運動会を実施しました。



【保護者のみなさまへ】 運動会中止のためご意見、ご感想を伺う機会を得ていません。運動会へのご意見等は、7月に実施する学校評価アンケートにてよろしくお願い致します。

不登校をテーマとした保護者サロン

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を開催します。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みをわかち合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住の小・中学生の保護者
2. 日時 6月28日(土) 午前10時～正午
3. 会場 教育センター 大会議室 (八王子市散田町2-37-1)
4. 内容 (1) 講演 不登校の子どもたちの声
～子どもたちとのかかわりから見てきた「気持ち」と「これから」～
講師 特定非営利活動法人 青少年自立援助センター 山本 依里子 様
(2) 小グループでの話し合い
5. 定員 60名(先着順)
6. 申込み 6月2日(月)から電話で、高尾山学園内 教育指導課登校支援担当 TEL 663-3216 まで